



エルドリッチ研究所・代表

日本の国際的な地位と発言力を高めると共に、制限・制約なしの日米関係の深化(進化)と強化に貢献する調査、研究及び提言。また、経営者、教育者、政治家、防災・医療関係者、婦人会、学生、市民団体などを対象に、アメリカや日米関係、沖縄問題、防災のあり方、そして外国から見た日本や日本を取り巻く国際環境について講演・研修もする。

政治学博士

ロバート・D・エルドリッチ

Robert D. ELDRIDGE

- 生年月日 昭和43年(1968年)1月23日、米国ニュージャージー州生まれ(米国籍)
- 前職 米国海兵隊太平洋基地政務外交部(G-7)次長
- 専門分野 日本政治外交史、日米関係論、戦後沖縄史、安全保障、外交、防災・減災政策、危機管理、人道支援・災害活動など
- 研究関心 日米の防衛協力、防災や災害、自衛隊の歴史、広報外交、国際交流と教育、沖縄問題、沖縄、奄美と小笠原の返還過程の比較研究、日本政治外交、人物史
- 来日 1990年7月(26年間)最初のきっかけは文部科学省JETプログラム(4期生)
- 最終学歴 神戸大学大学院・法学研究科博士課程後期課程(政治学・博士号、1999年)

賞(一部)

- 第5回読売論壇新人賞最優秀作(1999年) (「サンフランシスコ講和条約と沖縄の処理」を対象)
- 第15回毎日新聞アジア・太平洋賞特別賞(2003年) (『沖縄問題の起源』を対象)
- 第25回サントリー学芸賞・思想歴史部門(2003年) (『沖縄問題の起源』を対象)
- 第8回中曽根康弘賞最優秀賞(2012年) (実務・研究両方における日米関係への貢献を対象)
- 第8回「真の近現代史観」懸賞論文佳作(2015年) (「沖縄のメディアと日本の危機」を対象)
- 第32回大平正芳記念財団大平正芳記念賞(2016年) (『尖閣問題の起源』を対象)
- 第3回国家基本問題研究所日本研究賞奨励賞(2016年) (『尖閣問題の起源』を対象)

職歴 (一部)

- 1997.4-1999.3 日本学術振興会 (特別研究員)
1997.4-2008.3 国際交流基金関西センター (日本外交外交担当講師)
1999.4-2000.9 公益財団法人サントリー文化財団 (フェロー)
2000.10-2001.9 一般財団法人平和・安全保障研究所 (特別研究員)
2001.7-2009.9 大阪大学大学院・国際公共政策研究科 (准教授)
2001.9-現在 (東京) 日本アジア協会 (理事)
2004.9-2005.8 米海兵隊太平洋軍司令部 (客員研究員政治顧問)
2005.9-現在 (ホノルル) 太平洋戦争記念協会 (理事)
2006.4-2009.9 (那覇) 沖縄平和協力センター (理事)
2008.1-2008.3 参議院沖縄北方領土特別委員会 (特別研究員)
2008.4-2009.3 北海道大学スラブ研究所 (客員准教授)
2008.9-2009.3 立命館アジア太平洋大学 (客員准教授)
2009.4-現在 沖縄国際大学法政研究所 (特別研究員)
2009.9-2015.1 米国海兵隊太平洋基地政務外交部 (G-7) 次長
2014.4-現在 公益財団法人 世界平和研究所 (客員研究員)
2015.4-現在 法政大学 沖縄文化研究所 (国内研究員)
2016.3-現在 (任意団体) 大島つ子夢と将来基金 (代表)
2016.4-2017.3 一般財団法人 アジア太平洋研究所 (主任研究員)
2016.4-現在 一般財団法人 日本戦略研究フォーラム (上席研究員)
2016.4-現在 (任意団体) 将来基金日本 (代表)
その他数多く

主な和文著書 (一部)

- 『トモダチ作戦 気仙沼大島と米海兵隊の奇跡の“絆”』 (単著) 集英社、2017年 (近刊)
- 『次の大震災に備えるために』 (編著) 近代消防社、2016年
- 『だれが沖縄を殺すのか』 (単著) PHP、2016年
- 『吉田茂』 (共著) 洋泉社、2016年
- 『危険な沖縄』 (ケント・ギルバート氏との対談) 産経新聞、2016年
- 『オキナワ論』 (単著) 新潮新書、2016年
- 『311以降一日米は防災で協力できるか?』 (共著、2章取材) 近代消防社、2015年
- 『尖閣問題の起源』 (単著) 名古屋大学出版会、2015年
- 『歴史としての吉田茂』 (共著) 中央公論新社、2009年
- 『米軍再編と日米安全保障協力』 (共著) 福村出版、2008年
- 『硫黄島・小笠原をめぐる日米関係』 (単著) 南方新社、2008年
- 『日米関係史』 (共著) 有斐閣、2008年
- 『国際公共政策学入門』 (共著) 大阪大学出版会、2008年
- 『12.26 インド洋津波から一年』 (共編、日英両語) 大阪大学国際安全保障政策センター、2006年
- 『新・国際政治経済の基礎知識』 (共著) 有斐閣、2004年
- 『奄美返還と日米関係』 (単著) 南方新社、2003年
- 『沖縄問題の起源』 (単著) 名古屋大学出版会、2003年
- 『日米同盟と中国』 (共著) スティムソン・センター、2002年

主な和文論文 (一部)

- ・「トランプ大統領—おなじみ米国 W 論客がメッタ斬り (ケント・ギルバート氏との対談)」『正論』2017年1月
- ・「トランプの将来がもたらす日米の新時代」(中丸啓氏との対談)『Japanism』2016年12月
- ・「『日米台同盟』で尖閣を防衛せよ」『正論』2016年8月
- ・「日本人よ、いつまで沖縄の暴走を許すのか」『WILL』2016年8月
- ・「沖縄海兵隊への偏見を正す」『Voice』2016年8月
- ・「『公』に生きる覚悟—なぜ我々は映像を公開したのか (一色正春氏との対談)」『正論』2016年6月
- ・「沖縄反基地運動の構造的問題」『Nippon.com』2016年4月
- ・「真実を報道しないメディアは国を滅ぼす (元谷外志雄氏との対談)『Appletown』2016年3月号
- ・「それでもオスプレイを拒む者たちへ」『正論』2016年1月
- ・「普天間の神話と真相」『Voice』2015年11月
- ・「沖縄メディアが報じない不都合な真実を知れ! (佐藤守氏との対談)」『Japanism』2015年10月
- ・「自衛隊強化の秘策」『正論』2015年9月
- ・「沖縄メディアの『ミス・インフォメーション』」『Nippon.com』2015年8月
- ・「沖縄が分離してもいいのか」『Voice』2015年8月
- ・「オスプレイと尖閣諸島」『正論』2012年12月
- ・「沖縄の『基地問題』の現状」『Nippon.com』2012年2月
- ・「『トモダチ作戦』後も続く絆」『アジア時報』2011年12月
- ・「トモダチ作戦の舞台裏」『中央公論』2011年9月
- ・「日本における大規模災害救援活動と在日米軍の役割」『国際公共政策研究』2006年9月
- ・「人道支援と救援活動への対応」(共著)『SECURITARIAN』2005年4月-6月
- ・「沖縄の危機が深まっている」『論座』2002年9月
- ・「『沖縄問題』でも歴史認識が問われている」『中央公論』2001年10月

エルドリッチ研究所について、また講演のご依頼などの詳細は下記までお問い合わせ下さい。

Tel & Fax: 0727-99-2753

E-mail: info@robertdeldridge.com

HP: <http://www.robertdeldridge.com/>

エルドリッチ研究所へのご寄付振込み先

◀他銀行からの振込み▶

■ ゆうちょ銀行 ■ 店名 708 (ナナゼロハチ)

■ 口座番号 普通 1658875

■ 口座名称 「エルドリッチケンキュウジョ」

◀ゆうちょ銀行からのお振込み▶

■ 記号番号 17030-16588751